

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2009年1月～2013年12月に胃がんに対して根治的胃切除を行った方			
②研究課題名	胃がん症例における好中球リンパ球比（NLR）が生存におよぼす影響			
③実施予定期間	2018年3月～2019年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報、組織標本			
⑧目的	採血検査で測定する好中球数とリンパ球数で算出される好中球リンパ球比（NLR）の値は、がん患者さんの生存と相関するという報告があります。胃がんにおいても同様にNLRと生存の関連に関する報告があります。しかし、NLRの値に影響を与える胃がん患者さんの特徴や生存と関連するNLRの値については、十分な検討はされていません。 この研究の目的は、NLRの値に影響を与える胃がん患者さんの特徴や、生存と関連するNLRの値を明らかにすることです。			
⑨方法	胃がんに対して胃切除術を施行した患者さんの診療録および病理組織標本から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。新たに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年3月26日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長